



- ▶開館時間：9：00～17：00
- ▶休館日：毎週月曜日(ただし、祝日は開館し翌日休館)
- ▶電話番号：893-0886
- ▶入館料：大人 500円 / 小中高生 100円
65歳以上 250円(要年齢証明)



- *販売コーナーは、入場無料です。
- *購入日から1年間、何度でも入場できるお得な年間観覧券(1,500円)販売中!

◆吉井源太没後110年 記念企画展「紙の交流・源太と日本の和紙産地—明治から始まった絆を、新たに結ぶ—」 11月11日(日)まで

高知の紙業発展の礎を築いた製紙家・吉井源太の軌跡を辿り、日本各地紙産地との交流の記録や産地の様子を紹介します。

◆KOYONAKU展 癒灯りの集い 11月6日(火)～25日(日)

癒しをテーマに、土佐和紙を使った照明や雑貨を制作する造形師・齋藤与志彰氏の個展。手すき和紙で制作した、ねこやいぬのランプシェードを展示します。和紙と灯りのあたたかみを感じる癒しの空間をお楽しみください。



◆更紙展 11月6日(火)～25日(日) (最終日は15時まで)

これまでアートを紹介していの町に関わってきた作家や町民による展覧会です。参加者が「更紙」「いの町」というキーワードを自由に解釈し制作した作品を展示。アートを通じて、いの町のこれからの生産行為や生活様式がより豊かになるための気づきやひらめきを目指します。

夜の紙博に合わせてイベントを開催!

23日(金)はワークショップ、24日(土)はクロージングパーティを行います。
※両日とも17：00～20：30

◆桂月会秋の石展 11月16日(金)～18日(日)

高知産出の水石の紹介と水石趣味家の交流を深めます。

◆夜の紙博 和紙と灯りのアート展 11月23日(金)～25日(日) 17：00～20：30

3日間だけの特別夜間開館!夜の紙の博物館をお楽しみください。※17時までは通常通り開館します。詳細は左ページをご覧ください。

夜の紙博の展示オブジェ作りに参加しよう!

和紙で花のオブジェを制作ワークショップを開催します。※要申込

- 日 時：11月11日(日) ①10：00～ / ②13：30～
- 対 象：小学生以上
- 参加費：800円(入館料込)
- 講 師：Artist ARTのとびら主宰Rin(井岡由美)



ギャラリー・コパ

- ▶電話番号：893-1200
- ▶開館時間：9：00～17：00
- ▶休館日：毎週月曜日(ただし、祝日は開館し翌日休館)

◇2018年 モロッコ・中近東ラグ・カーペット展 11月4日(日)まで 最終日は15時まで
ギャラリー・カフィラがモロッコ、中近東の手織り、ラグ、カーペットを展示します。

◇浪漫堂 冬の創作和布展 11月7日(水)～11日(日) 最終日は15時まで

和布の創作服・バッグ・アクセサリ、手作りする方の応援材料(草木染刺繍糸・柿渋染布・古布・着物・ボタン等)などを展示します。今回はコパで最後の開催です。

◇まったりと生活骨董&古布展ラスト 11月16日(金)～18日(日)

江戸～昭和の陶磁器、漆器、古布、着物等、生活骨董いろいろを展示します。

◇秋の山野草 11月16日(金)～25日(日) 最終日は15時まで

秋の山野草、寒蘭、野生蘭、カンアオイ、シダなど合計約150点を展示します。

◇戸田清次 水彩画展 11月25日(日)～12月2日(日) 最終日は16時まで

水彩画約30点を展示します。